

# NOREN 6

## Content Server

NOREN Content Server6.1

— Release Note —

**NOREN6 Content Server**

●販売元 **株式会社のれん**

E-mail:noren\_mkt@ashisuto.co.jp

URL:<http://noren.ashisuto.co.jp/>

※株式会社のれんは、I-ON COMMUNICATIONS Co.,Ltd.の日本国内における総代理店です。

●開発元 **I-ON Communications Co.,Ltd.**



アシスト



---

© 2015 I-ON Communications. All rights reserved.

*The information contained in this document represents the current view of I-ON Communications on the issues discussed as of the date of publication. Because I-ON Communications must respond to changing market conditions, it should not be interpreted to be a commitment on the part of I-ON Communications, and I-ON Communications cannot guarantee the accuracy of any information presented after the date of publication.*

*This White Paper is for informational purposes only. I-ON Communications MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, IN THIS DOCUMENT. Other product or company names mentioned herein may be the trademarks of their respective owners. I-ON Communications. 823-39 I-ON Building, Yeoksam-dong, Gangnam-gu, Seoul, 135-080, Korea*

本文中には、™、®マークは明記しておりません。  
本書で使用される会社名および製品名はそれぞれの会社の商標および登録商標です。  
本書に記載されている内容は、株式会社のれんの文書による許可なくして、いかなる手段による使用、複製も禁止します。  
Copyright©2015 NOREN Corporation All rights reserved.

---

---

## Release Note

I. はじめに .....	5
【機能分類】 .....	5
【バージョン管理について】 .....	7
【サポートポリシーについて】 .....	7
II. 新たに追加された機能 .....	8
1. NOREN6 Content Server: V6_R1 (6.1.0.5.3) .....	8
1. 全体・設定 .....	8
3. テンプレート・コンポーネント関連 .....	8
III. 変更された仕様 .....	9
NOREN6 Content Server: V6_R1 (6.1.0.5.3) .....	9
1. 全体・設定 .....	9
2. コンテンツ・アーティクル関連 .....	9
4. 配信・プレビュー関連 .....	9
10. その他 .....	9
IV. 解決された問題 .....	11
NOREN6 Content Server: V6_R1 (6.1.0.5.3) .....	11
1. 全体・設定 .....	11
2. コンテンツ・アーティクル関連 .....	11
3. テンプレート・コンポーネント関連 .....	12
4. 配信・プレビュー関連 .....	13
5. 権限・承認フロー関連 .....	14
6. インポート・エクスポート・統計レポート .....	14
7. アクションタグ .....	15
9. コンテンツハブ .....	15
10. その他 .....	16
V. 制限事項 .....	19
1. 全体・設定 .....	19
2. コンテンツ・アーティクル関連 .....	19
3. テンプレート・コンポーネント関連 .....	21
4. 配信・プレビュー関連 .....	22
5. 権限・承認フロー関連 .....	23
6. インポート・エクスポート・統計レポート .....	24
7. アクションタグ .....	25
9. コンテンツハブ .....	25
10. その他 .....	25
VI. 注意事項 .....	28
1. 全体・設定 .....	28
2. コンテンツ・アーティクル関連 .....	28
3. テンプレート・コンポーネント関連 .....	29
4. 配信・プレビュー関連 .....	29
5. 権限・承認フロー関連 .....	30
6. インポート・エクスポート・統計レポート .....	31

---

---

8. 画面設定 .....	31
10. その他 .....	31
<b>VII. 既知の問題 .....</b>	<b>33</b>
1. 全体・設定 .....	33
2. コンテンツ・アーティクル関連 .....	33
4. 配信・プレビュー関連 .....	34
5. 権限・承認フロー関連 .....	35
6. インポート・エクスポート・統計レポート .....	35
7. アクションタグ .....	35
10. その他 .....	36

# I. はじめに

今回の製品でリリースされる NOREN6 CS のバージョンは、以下になります。

NOREN6 Content Server V6\_R1(6.1.0.5.3)

なお、本製品にて対応するモジュールのバージョンは、以下になります。

NOREN6 Deploy Client 6.1.0.5.0  
NOREN6 Dynamic Service 6.1.0.5.3(Dynamic Service はライセンス契約が必要です。)

## 【機能分類】

各内容を機能単位で 10 項目に分類しています。分類と、それに関連する機能の内訳を以下の表に示しますのでご参考ください。

分類	機能
1. 全体・設定	NOREN6 CS の操作全体に関する事項 インストールや ics-config.xml 設定に関する事項 ... など
2. コンテンツ・アーティクル関連	コンテンツの表示・登録・変更・削除 Web エディタ([TEXT]モード) * [Editor]モードは CrossEditor Release Note をご参照ください。 コンテンツ変換(Word・Excel・PDF) コンテンツの読込み アーティクルの表示・変更・削除 関連アーティクル 下位コンテンツ コンテンツ・アーティクル一覧画面からの検索 [検索]タブ(イージー検索・コンテンツ検索) ... など
3. テンプレート・コンポーネント関連	テンプレートの表示・登録・変更・削除 XSLT 変換 コンポーネントの表示・登録・変更・削除 コンポーネントの連関関係・使用情報 メタ情報の登録・変更・削除 ... など
4. 配信・プレビュー関連	プレビュー全般 配信全般 ※カテゴリ配信・スケジュール配信・センチネル配信 など配信に関する動作全てを含む 配信成功失敗メール ... など

5. 権限・承認フロー関連	<p>アクセス権 &amp; コンテンツ承認フロー  アクセス権 &amp; テンプレート承認フロー  ユーザ・グループのアクセス権  コンテンツ・テンプレートの承認フロー  承認要請コンテンツ(メインメニュー)  承認要請テンプレート(メインメニュー)  承認ログ  コンテンツ・テンプレートの承認・却下の実行  承認メール</p> <p>… など</p>
6. インポート・エクスポート・統計レポート	<p>インポート&amp;エクスポート  統計レポート</p>
7. アクションタグ	<p>アクションタグ全般</p>
8. 画面設定	<p>画面設定全般</p>
9. コンテンツハブ	<p>コンテンツハブ全般  アクションスクリプト全般</p>
10. その他	<p>上記に該当しないもの全て  ※コンテンツカテゴリ・サイトカテゴリ  リソースのアップロード  アドミンマネージャ  マイ・マネージャ  [アクションフィールド]タブ</p> <p>… など他全て</p>

## 【バージョン管理について】

NOREN のバージョン管理は、バージョン・リリース・ビルド・パッチに分かれています。  
各項目の詳細は、以下の通りです。

	主旨	サイクル
バージョン	製品のコンセプトが大きく 変更になるような機能拡張、 システム変更(*1)など	3-5 年に 1 回程度
リリース	大規模な機能拡張、 システム変更(*1)	1-2 年に 1 回程度(*2)
ビルド	システム変更(*1) 不具合修正 小規模な機能拡張など	1 年に 2-3 回程度(*2)
パッチ	回避策がなく影響の大きい、 緊急性の高い不具合修正 (仕様変更、機能拡張、システム変更はしない)	都度

(\*1) 対応 DB、WAS、JDK などの変更(追加、除外も含む)。

(\*2) バージョンアップ実施時は、リリースアップはスキップされます(翌年まで実施されません)。

(\*3) サイクルは、目安となります。予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

## 【サポートポリシーについて】

国内にて出荷されている最新バージョンから 2 世代前のリリースまでをサポート対象とします。

※1 世代は、バージョンリリースを含みます。(ex NOREN4 R4、NOREN5 CS 5.2、NOREN6 CS 6.1)

	NOREN6 CS 6.1	NOREN5 CS 5.2	NOREN5 CS 5.1	NOREN4 R4
現在 2015 年 3 月 31 日まで	◎	○	○	▲
2015 年 4 月 1 日から	◎	○	▲	×

※NOREN6 Contet Server6.1 系はすでに出荷開始されておりますが、現在は猶予期間となっており、  
2015 年 4 月 1 日より、下段のサポートレベルに変更いたします。

### 【凡例】

◎: サポート、パッチ(\*1)を提供いたします。また、機能拡張のご要望を受け付けます。

○: サポート、パッチ(\*1)をご提供いたします。

▲: サポートをご提供いたします。パッチをご提供いたしません。

×: サポート、パッチをご提供いたしません。

(\*1)パッチは該当バージョン・リリースの最新ビルド、パッチレベルに対して提供します。

パッチの提供は基本的には以下のポリシーとします。

- 1.最新バージョン・リリース及び 1 世代前のバージョン・リリースまでを 提供範囲とします。
- 2.該当バージョン・リリースの最新ビルド・パッチレベルに対してのみの提供とします。
- 3.問題の重要度や回避策有無、該当バージョン・リリースでの修正影響度によっては  
最新のバージョン・リリースでのみの提供とする場合があります。

(2014/04/01 現在)

## II. 新たに追加された機能

今回のバージョンで新たに追加された機能を説明します。

### 1. NOREN6 Content Server : V6\_R1 (6.1.0.5.3)

#### 1. 全体・設定

publisher-config.xml にて、「<sentinel-receiver-info>」を追加。  
センチネル配信結果メールの受信者を任意に設定することが可能。

クライアント PC のブラウザのシステム要件として、Internet Explorer11 のサポート対応 (FireFox31 および Chrome39 にて稼働を確認)。  
これに伴い、Internet Explorer8 のサポート終了。

MongoDB をバージョン 2.4.x(2.4.5 以上)から 2.6.x(2.6.5 以上)に変更。

起動 / 停止時に表示される Service 名を「NOREN Content Server 6 XXXX Service」と表示されるように変更した起動スクリプトを追加。

すでに設定している自動起動を新しい起動スクリプトに変更したい場合、自動起動設定の削除 / 再設定が必要。

Main Service	:ics6.sh	→	noren6.sh
Publisher Service	:publisher.sh	→	noren6-publisher.sh
Thoth Service	:thoth.sh	→	noren6-thoth.sh
Dynamic Service	:dynamic.sh	→	noren6-dynamic.sh

ただし、元の起動スクリプトでも起動 / 停止が可能。その場合、起動 / 停止時に表示される Service 名は「I-ON Content Server 6 XXXX Service」となる。

#### 3. テンプレート・コンポーネント関連

コンポーネントのバージョン一覧に[削除]ボタンを追加。  
任意のコンポーネントバージョンの削除が可能。ただし、バージョン 1 と使用中のバージョンは削除できない。

コンポーネントのゴミ箱機能を追加。



## III. 変更された仕様

---

今回のバージョンで変更された仕様を説明します。

### NOREN6 Content Server: V6\_R1 (6.1.0.5.3)

#### 1. 全体・設定

NOREN6 CS からのメール送信処理に問題があった場合、以下のログに出力する内容を変更。

《出力されるログファイル》

コンテンツ / テンプレートの承認関連メール: Main Service のログ (ics.log)

配信の成功 / 失敗メール: Publisher Service のログ (publisher.log)

《出力される内容》

「警告」または「warring」のメッセージ

送信元のメールアドレス

送信先のメールアドレス

「mail is not sent」のメッセージ

#### 2. コンテンツ・アーティクル関連

コンテンツ登録 / 変更画面の「サムネイル(画像)」および Image / File タイプのアクションフィールドに表示される[リセット]ボタンを排除。

[参照]ボタンからファイルを選択すると削除することができず、コンテンツの一時保存 / 登録にて該当ファイルが登録されてしまう。登録された該当ファイルを削除したい場合は、変更画面から該当欄の「Delete」チェックボックスを選択し[変更]ボタンをクリックすること。

#### 4. 配信・プレビュー関連

[運用マネージャ]－[配信]－[配信ログ]タブ内の、下記のボタンの表示位置と表示されるタイミングを変更。

[検索]ボタン : 各検索項目下に表示位置変更

[全リスト]ボタン : 検索結果表示時のみ、画面に表示されるように変更。

#### 10. その他

NOREN6 CS の初回起動時に Oracle と MongoDB の初期 sync が実行されるが、初期 sync 実行時は、手動 sync やスケジュール sync が実行されないように仕様変更。

これにより、複数の sync が多重実行されない。

ファイルタイプのアクションフィールドに登録されたファイル内のテキストデータを Sync 時に MongoDB に格納しないように仕様変更。

リソースのアップロードでアップロードできるファイルの拡張子設定を ics-config.xml の<upload-extension>から削除し、[アドミンマネージャ]－[システム情報]－[アップロードファイルの拡張子 設定]での設定に変更。

マイ・コンテンツの右上のレベルボタンによって、表示される文字数が変わるように仕様変更。

## IV. 解決された問題

前バージョンにて報告されていた問題のうち、今回のバージョンで解決したものについて説明します。  
重要度に応じて 3 段階で色分けしています。

大	使用頻度が高い機能で、回避が難しく影響が大きい問題
中	使用頻度が中程度の機能で、影響を及ぼし得る問題
小	使用頻度が低い機能、あるいは表示上の問題や操作上に与える影響が小さい問題

### NOREN6 Content Server : V6\_R1 (6.1.0.5.3)

#### 1. 全体・設定

【改善前】カテゴリの量と権限設定の組み合わせによって処理に時間がかかった場合、権限があるカテゴリにもかかわらず、カテゴリツリーに該当のカテゴリが表示されない場合がある。

【改善後】カテゴリの権限を取得する内部処理を一部改善し、上記事象の発生を抑制しました。

【改善前】ics-config.xml 内の [Register] ボタンを非表示にする設定 <enable-user-register> にて「false」と指定しても [Register] ボタンが表示されてしまう。

【改善後】ics-config.xml 内の <enable-user-register> が「false」の場合、[Register] ボタンが非表示になるように修正しました。

#### 2. コンテンツ・アーティクル関連

【改善前】コンテンツに揭示開始日と揭示終了日を入力し一時保存をすると、入力した揭示開始日 / 揭示終了日の値がクリアされてしまう。

【改善後】コンテンツを一時保存しても揭示開始日と揭示終了日が保持されるように修正しました。

【改善前】XSL を利用した PDF 変換が動作せず、XML が表示されてしまう。

【改善後】PDF 変換が正しく行われるように修正しました。

【改善前】承認完了のコンテンツのタイトルを変更した後、以下のタブでプレビューするとき、タイトルの変更結果が正しく反映されない。

[作業コンテンツ]タブ  
[却下コンテンツ]タブ  
[承認するコンテンツ]タブ  
[承認待機中のコンテンツ]タブ

【改善後】上記の各タブのプレビューで、タイトルの変更結果が正しくプレビューされるように修正しました。

【改善前】コンテンツの内容の文頭に <script> タグが記述されたコンテンツを PDF 変換すると「ファイルが壊れています。修復できませんでした。Local/EWH0kelvsoa」というエラーが表示され、PDF 変換に失敗する。

【改善後】コンテンツの内容の文頭に <script> タグが記述されていても、正しく PDF 変換されるように修正しました。

【改善前】タイトルに「&」が含まれるコンテンツの PDF 変換を実行すると「org.xml.sax.SAXParseException」というエラーが発生する。

【改善後】タイトルに「&」が含まれるコンテンツも、正しく PDF 変換されるように修正しました。

【改善前】コンテンツの新規登録のときに同一段階に複数の承認者が設定されている場合、以下のような操作により、次の段階の承認者に承認依頼メールが複数回送信される。

《前提》

- ・2 段階の承認フロー
- ・1 段階の承認者 2 名: 承認者 1・承認者 2(必要承認数 1 名)

《手順》

1. 新規コンテンツを登録
2. 1 段階目の承認者 1 と承認者 2 が同時にコンテンツ承認プロセス画面を開く
3. 承認者 1 の画面で承認ボタンを押下し、2 段階目の承認者に承認依頼メールが送信されることを確認
4. 承認者 2 の画面で承認ボタンを押下すると「すでに他の承認者によって、コンテンツは承認されています」という警告が表示され、再度 2 段階目の承認者に承認依頼メールが送信されてしまう

【改善後】承認依頼メールが 1 度だけ送信されるように修正しました。

【改善前】サイトマネージャの[サイトカテゴリ]タブにて RSS URL を設定している場合、表示されている URL にアクセスしアートを表示し、ファイルタイプのアクションフィールドに指定されたファイル名をクリックすると、Javascript のエラーが発生する。

【改善後】RSS URL を設定しても Javascript のエラーが発生しないように修正しました。

### 3. テンプレート・コンポーネント関連

【改善前】コンポーネント内で変数に値を代入した場合、IF 文にてその変数内の値が正しく反映されない。

【改善後】コンポーネントで指定した変数の値が、IF 文の判定に正しく反映されるよう修正しました。

【改善前】カテゴリの文字セットが「utf-8」の場合、XSLT 変換が正常に行われているときも「javax.xml.transform.TransformerException: com.sun.org.apache.xml.internal.utils.WrappedRuntimeException: ログに「プロログにはコンテンツを指定できません。」というエラーが出力されてしまう。

【改善後】カテゴリの文字セットが「utf-8」の場合も、XSLT 変換成功の可否によってログが出力されるように修正しました。

【改善前】サイトカテゴリを「オプション:テンプレートを含む」を選択してコピーした場合、コピー元テンプレートの「使用可否」の設定が継承されない。

【改善後】サイトカテゴリをコピーしたとき、テンプレートの使用可否が引き継がれるように修正しました。

#### 4. 配信・プレビュー関連

【改善前】スレッドの競合により配信が完了せず、モニタリングに残り続ける場合がある。

【改善後】内部処理の変更により処理を一部改善し、上記事象の発生を抑制しました。

【改善前】Publisher Service の設定ファイル publisher-config.xml に、配信時のファイル名の重複チェックと削除処理キャンセルの設定<duplicate-check>を「true」にした状態で、ファイル名の重複エラーが発生しても Publisher Service のログ publisher.log に「Duplicate Files」の対象ファイルが記録されない。

【改善後】publisher.log に「Duplicate Files」の対象ファイルが記録されるように修正しました。

【改善前】配信実行中に表示されるポップアップウィンドウを、配信完了前に閉じると ics.log に「java.io.IOException: 既存の接続はリモート ホストに強制的に切断されました。」というエラーが記録される。

【改善後】publisher.log に「Duplicate Files」の対象ファイルが記録されるように修正しました。

【改善前】アーティクル配信の場合、Web エディタに挿入した過去バージョンの画像ファイルが配信されてしまう。

【改善後】アーティクル配信の場合も、Web エディタに挿入した過去バージョンの画像ファイルが配信修されないように修正しました。

【改善前】センチネル配信の配信成功 / 配信失敗メールが送信されない。

【改善後】publisher-config.xml に、「<sentinel-receiver-info>」にセンチネル配信の成功 / 失敗メールが送信されるように修正しました。

【改善前】ユーザの言語設定が英語の場合、テンプレート配信時の確認メッセージが「test deploy」として表示される。

【改善後】ユーザの言語が英語の場合も、テンプレート配信の確認メッセージが正しく表示されるように修正しました。

【改善前】手動配信終了時に表示される「配信が終了しました。ウインドウを閉じますか?」のポップアップを閉じないまま次の手動配信を実施した場合、配信終了時のポップアップで[キャンセル]ボタンをクリックすると、配信は正常に終了したにもかかわらず「配信作業中エラーが発生しました。管理者にお問い合わせください。」と表示される。

【改善後】配信を実行する度に、別のポップアップが表示されるように修正しました。

【改善前】コンテンツに File / Image タイプのアクションフィールドが適用されている場合、読み込み先のサイトカテゴリに該当のアクションフィールドが未適用であっても、アーティクル配信を実施すると、該当のアクションフィールドのファイルが配信されてしまう。

【改善後】サイトカテゴリに適用されたアクションフィールドに登録しているファイルのみ、アーティクル配信で配信されるように修正しました。

## 5. 権限・承認フロー関連

【改善前】承認フローのタイプをグループにした場合、承認関連メールは送信されない。

【改善後】承認フローのタイプを「グループ」で指定した場合も、承認メールが送信されるように修正しました。

【改善前】「アクションフィールドリストの表示」・「コンポーネントリストの表示」・「カテゴリ検索」権限を適用しても、画面に各タブが表示されない。

【改善後】ユーザに適用された権限により、各タブが正しく表示されるように修正しました。

【改善前】アドミンマネージャにて[検索]の下位権限(カテゴリの検索・コンテンツの検索・イージー検索・コンポーネントの検索・テンプレートの検索)をひとつしか持たないユーザでログインすると、マイ・マネージャに[検索]タブが表示されない。

【改善後】ユーザに適用された権限により、各タブが正しく表示されるように修正しました。

## 6. インポート・エクスポート・統計レポート

【改善前】コンテンツカテゴリをインポートするとき xml ファイルを編集し、元に指定されていたアクションフィールドのリストメニューと異なるものを指定してインポートを行っても xml で指定したリストメニューが設定されない。

【改善後】コンテンツカテゴリをインポートするとき、xml ファイルに指定されたリストメニューが正しくされるように修正しました。

【改善前】アクションフィールドをエクスポートすると、不要な「index\_options」が存在する。

【改善後】アクションフィールドをエクスポートしても、「index\_options」が出力されないように修正しました。

【改善前】運用マネージャの[コンテンツカテゴリ]ー[コンテンツカテゴリの基本情報]を出力すると、不要な「アップデートの周期」という項目が出力されてしまう。

【改善後】運用マネージャの[コンテンツカテゴリ]ー[コンテンツカテゴリの基本情報]を出力しても「アップデートの周期」という項目が出力されないように修正しました。

## 7. アクションタグ

【改善前】File / Image タイプのアクションフィールドにファイルを指定し、その後指定したファイルを削除すると、「ArtFieldFileNameValue」と「ArtFieldValue」の結果が「null」とプレビューで表示されてしまう。

【改善後】File / Image タイプのアクションフィールドにファイルを指定し、その後指定したファイルを削除すると、「ArtFieldFileNameValue」と「ArtFieldValue」の結果がプレビューで何も表示されていないように修正しました。

【改善前】カテゴリに複数のテンプレートを作成し[--Tplid--]を使用すると、番号「2」以降テンプレートに番号「1」のテンプレート ID が表示されてしまう。

【改善後】プレビューで[--Tplid--]で指定したテンプレートで正しくプレビューされるように修正しました。

【改善前】サイトカテゴリに変更者に設定された承認フローが未設定の状態ではコンテンツの変更はできないが、[--SourceEditTool--]タグを記述したテンプレートのプレビュー画面から[SourceEditTool]ボタンをクリックすると、コンテンツ編集画面が開いてしまう。

【改善後】サイトカテゴリに変更者に設定された承認フローが未設定の状態ではコンテンツの変更ができないように修正しました。

【改善前】[--Tplid--] タグの kind 属性に「s(ストーリー)」「l(リスト)」以外を指定してもエラーが表示されず、リストテンプレートの ID が表示される。

【改善後】[--Tplid--] タグの kind 属性に s, l 以外を指定するとエラーが表示されるように修正しました。

## 9. コンテンツハブ

【改善前】getTempDir() の返すシステムのディレクトリのセパレータが¥(バックスラッシュ)と /(スラッシュ)が混在してしまう。

【改善後】getTempDir() の返すシステムのディレクトリのセパレータが /(スラッシュ)に統一されるように修正しました。

【改善前】連動 DB 情報やアクションスクリプトを登録するときに、エラーが発生するとそれまでの入力内容が保持されない。

【改善後】エラーが発生しても、それまでの入力内容が保持されるように修正しました。

【改善前】param 変数が指定された「コンテンツの削除トリガー」および「コンテンツのリカバリートリガー」を実行すると、Integer 型フィールドが String 型として表示されてしまう。

【改善後】「コンテンツの削除トリガー」および「コンテンツのリカバリートリガー」を実行すると、artid フィールドが正しく表示されるように修正しました。

## 10. その他

【改善前】ユーザおよびグループの権限設定において、ADMINMANEJYAの下位権限を付与しても、メインメニューにADMINMANEJYAMENUが表示されない。

【改善後】ユーザに適用した権限により、正しくADMINMANEJYAMENUが表示されるように修正しました。

【改善前】File タイプのアクションフィールドに xml 形式のファイルをアップロードしコンテンツを登録すると、MongoDB Sync が停止する。

【改善後】アクションフィールドの file タイプに「xml」形式のファイルを追加しコンテンツを登録した場合も、MongoDB Sync が正常に動作するように修正しました。

【改善前】MongoDB Sync を手動同期化中に登録したコンテンツが、同期化が完了後に開始されるスケジュールシンクで動作しない。

【改善後】MongoDB Sync を手動同期化中に登録したコンテンツについては、同期化が完了してからスケジュールシンクが動作し処理されるように修正しました。

【改善前】[アクションフィールド]タブを表示するために必要な「アクションフィールドリストの表示」権限を適用しても、[アクションフィールド]タブが表示されない。

【改善後】ユーザに適用された権限により、正しくタブが表示されるように修正しました。

【改善前】[コンポーネント]タブを表示するために必要な「コンポーネントの表示」権限を適用しても、[コンポーネント]タブが表示されない。

【改善後】ユーザに適用された権限により、正しくタブが表示されるように修正しました。

【改善前】[検索]タブを表示するために必要な検索の下位権限を適用しても[検索]タブが表示されない。

【改善後】ユーザに適用された権限により、正しくタブが表示されるように修正しました。

【改善前】ics-config.xml ファイル内の <deploy-client-port>のデフォルトポートは「6204」であるが、「5204」に指定されている。

【改善後】ics-config.xml ファイル内の <deploy-client-port>のデフォルトポートを「6204」に修正しました。

【改善前】アクションフィールドを登録するとき、使用不可 ID を指定してもエラーも表示されずアクションフィールドが登録されてしまうが利用することができない。

【改善後】アクションフィールドを登録するとき、使用不可 ID を指定すると、「ICS-30101：使用できないアクションフィールド ID です。」というメッセージが表示され、登録できないように修正しました。



【改善前】サイトカテゴリを削除してゴミ箱に入れると、MongoDB Sync の CATEGORY タイプにおいて「Oracle」と「Mongo」の数が一致しない。

【改善後】「Oracle」と「MongoDB」のカテゴリ数が一致するように修正しました。

【改善前】Register 申請時にエラーが発生すると、それまでの入力内容が保持されない。

【改善後】Register 申請時にエラーが発生しても、入力内容が保持されるように修正しました。

【改善前】String / Number/ Currency タイプにおいて、アクションフィールド登録画面で検索ボタンを押すと「サイズ」「最大文字数」が初期値に戻ってしまう。

【改善後】アクションフィールド登録画面で検索ボタンを押しても、「サイズ」「最大文字数」が保持されるように修正しました。

【改善前】NOREN6 CS のログイン画面を開くと IE7 モードや互換表示で表示され、レイアウトが崩れてしまう (Windows7 のみ)。

【改善後】ログイン画面を開くと、該当ブラウザモードで正しく表示されるように修正しました。

【改善前】サイトマネージャの[リソースのアップロード]タブからファイルをダウンロードするとき、NOREN6 CS サーバに該当のファイルがない場合、エラーもなく画面が真っ白になる。

【改善後】NOREN6 CS サーバに該当のファイルがない場合、エラーが表示されるように修正しました。

【改善前】アドミンマネージャの[ユーザおよびグループ管理]－[グループ]の変更画面で、「全体ユーザ」と「グループのユーザ」項目名がセンタリングされていない。

【改善後】アドミンマネージャの[ユーザおよびグループ管理]－[グループ]の変更画面も、「全体ユーザ」と「グループのユーザ」項目名がセンタリングされるように修正しました。

【改善前】ログイン遮断を解除するとき、パスワードを間違えると NOREN6 CS の画面レイアウトが崩れる。

【改善後】ログイン遮断後の解除パスワードを間違えても、画面レイアウトが崩れないように修正しました。

【改善前】下記の画面で無効な機能(ギャラリー)が表示されてしまう。

- ・アドミンマネージャの[ユーザおよびグループ管理]－[ユーザ]のアクセス権設定画面
- ・アドミンマネージャの[ユーザおよびグループ管理]－[グループ]のアクセス権設定画面

【改善後】ユーザ、グループのアクセス権一覧に「ギャラリー」が表示されないように修正しました。

【改善前】アドミンマネージャの[トレース]に表示される配信方法が実際の配信方法と異なる。

【改善後】アドミンマネージャの[トレース]に実際の配信方法で表示されるように修正しました。

【改善前】アドミンマネージャの[システム情報]－[ログイン遮断設定]の「案内メッセージ」の文字数が多い場合、ログイン遮断解除画面のレイアウトが崩れる。

【改善後】[ログイン遮断設定]の「案内メッセージ」の文字数が多い場合も、ログイン遮断解除画面のレイアウトが崩れないように修正しました。

【改善前】アドミンマネージャの[サイトおよびホスト]にて、サイトにロゴ(ウォーターマーク)を設定後、他の画像に変更しても、変更前のロゴ(ウォーターマーク)が使用満了のファイルに表示されない。

【改善後】アドミンマネージャの[サイトおよびホスト]にて、サイトにロゴ(ウォーターマーク)を変更 / 削除すると該当ファイルが使用満了のファイルに表示されるように修正しました。

【改善前】運用マネージャの[配信]－「配信ログ」・「配信ログの削除」・「配信待ちのアーティクル」画面を開いた後、他のマネージャに移動し、再度運用マネージャに画面遷移するとき、一瞬「センチネルのログ」画面が表示される。

【改善後】他のマネージャに移動し再度運用マネージャに画面遷移するとき、直前に開いた画面が表示されるように修正しました。

## V. 制限事項

---

制限事項を説明します。

対象のバージョンを「(対象バージョン:6.X.X.X.X)」と表記します。

### 1. 全体・設定

ユーザのプロファイルが繁体中国語 (Big5) の場合、NOREN6 CS の GUI 上の表記は英語になる。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

### 2. コンテンツ・アーティクル関連

コンテンツ登録 / 変更画面の「サムネイル(画像)」および Image / File タイプのアクションフィールドに表示される[参照]ボタンからファイルを選択すると指定を解除することができない。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)  
コンテンツの登録 / 変更画面をキャンセルすること。

コンテンツ内の内容欄においては、[TEXT]ボタンを押し TEXT モードを使用する限り、HTML ソースの自動的な変更は行われませんが、以下のタグや形に一致する記述は自動的に削除する。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

```
<html>
</html>
<head>
</head>
<body>
</body>
「<!DOCTYPE」で始まり最初に現れる「>」まで
```

あるサイトカテゴリのアーティクルを他のサイトカテゴリにコピーすると、コピー元のアーティクルの順序は保持されず、コピー先のアーティクルの順序は不定になる。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

以下のいずれかの内容を HTML として記述したコンテンツの PDF 変換ができない。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

```
<a href="#">
<li style=***>
```

カテゴリのバージョンルールでは、インポート&エクスポートやコンテンツハブからコンテンツの変更を行った場合は、古いバージョンの自動削除が実行されない。  
バージョンルールにより、古いバージョンの自動削除を作動するには、手動にてコンテンツの変更を行うこと。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

下位コンテンツの読み込みの上限値は「99」まで。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

コンテンツのバージョンの上限値は「99999」まで。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

コンテンツの原本のバージョンを 1.1 に変更した場合、バージョンルールの動作により削除されてしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アーティクルのファイル名を「.」のみに設定する事はできない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

あるコンテンツカテゴリで適用していたアクションフィールドを ID を変えずにタイプのみを変更して再登録し、カテゴリに適用し直すと、該当カテゴリにある既存コンテンツの変更時にエラーが発生する場合がある。  
(エラーなく変更できた場合も、プレビューや配信時に表示されない。)

そのためアクションフィールドを別 ID として登録し直すか、新規コンテンツとして登録し直す(コンテンツコピー機能では対処不可)必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールドに値を登録後アクションフィールドのタイプが変更されたコンテンツは、下記の SQL を実行し確認すること。

```
[NOREN6 CS Install CD]oracle/etc/mismatch_AFtype.sql
```

コンテンツの変更画面に表示される[Delete]チェックボックスを ON にしても、アクションフィールドのファイルは物理的に削除されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

LongString 型および Summary 型のアクションフィールドの列数(横幅)が設定よりも短い。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

画像のリサイズが可能なファイルの拡張子は、「jpg」、「gif」、「png」のみ。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

画像のプレビューが可能なファイルの拡張子は、「jpg」、「gif」、「png」、「bmp」のみ。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

サムネイル画像や Image タイプのアクションフィールドで画像ファイルを指定した際、[プレビュー]ボタンから画像のサイズを変更することが可能であるが、透過処理された画像ファイルは透過性を保持したままリサイズされない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

PDF へ変換した際、Web エディタ内に作成したボタンや入力フィールドは表示されない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

Web エディタ内に作成した表を PDF や Word に変換できない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンテンツのタイトルに HTML タグを記述すると、Excel / Word / PDF 変換を行ったときに HTML タグの部分が除去されて出力される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アーティクルを検索して絞込みを行うと、アーティクル ID 順に整列されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

File 型アクションフィールドの「ファイルを含めて」を有効にした状態で Acrobat Distiller 7.0 未満の PDF ファイルをインデックスすると、Service のログに「not exists...」や「cannot set documentHandler.」が表示される。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

### 3. テンプレート・コンポーネント関連

IE9 で、ソースのタイプが「CSS」「Javascript」のテンプレートをプレビューでファイルのダウンロードを行うと、ファイル名が IE9 では「preview.css」「preview.js」というファイル名でダウンロードされる。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

カテゴリのバージョンルールでは、インポート&エクスポートやコンテンツハブからテンプレートの変更を行った場合は、古いバージョンの自動削除が実行されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
バージョンルールにより、古いバージョンの自動削除を作動するには、手動にてテンプレートの変更を行うこと。

コンポーネントの連関関係画面で「Tag Relation Loop Error」とマークされているコンポーネントを更に呼び出すコンポーネントを作成した場合、[連関関係]ボタンを押したときにエラー画面が表示される。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

テンプレートのバージョンの上限値は、「99999」まで。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

配布ファイル名を「.」のみに設定する事はできない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

テンプレートの原本のバージョンを 1.1 に変更した場合、バージョンルールの動作により削除されてしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンポーネント A を作成するとき、まだ登録されていないコンポーネント B の呼び出しを記述すると、コンポーネント B を登録しても連関関係が生成されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
この場合コンポーネント A を再変更してバージョンを上げることで連関関係を生成することができる。

イージー検索(コンポーネント)または検索タブの[コンポーネント検索]において、検索結果の並べ替え基準がない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンポーネントのバージョンの上限値は「2147483647」まで。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンポーネント編集画面の先頭行に改行を入れたい場合は、強制的に空白(space)を入力して改行する。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

#### 4. 配信・プレビュー関連

NOREN6 CS のプレビュー画面は、印刷 / 印刷プレビューすると、画面下半分が表示されない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

表示されたプレビューのフレーム内を全て選択し、ブラウザの[ファイル] - [印刷]または[印刷プレビュー]を選択する(このときにフレーム部分を選択しないように注意すること)。

配信したファイルのパーミッションを手動で変更した場合、それ以後の配信によってファイルを更新してもパーミッションは保たれる。  
しかし、トランザクション設定が「Host Integrity」または「Content Integrity」のときに配信エラーが発生しロールバックが行われると、ファイルのパーミッションは新規に配信したときの設定に戻ってしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

NOREN Content Server から配信されるファイルは、下記の 2 つのファイルから構成され、各ファイルの転送・展開は独立して行なわれる。

《NOREN Content Server から配信されるファイル》

- ・テンプレートから生成されるファイル群
- ・コンテンツ内の画像およびファイル登録やサイトマネージャの「リソースのアップロード」によって NOREN 上にアップロードされたリソースファイル群

上記ファイル群に含まれるファイルは、NOREN Content Server が自動的に付与するファイル名は、同一パス上に同名のファイルが存在しないようシステムで制御するが、ファイル名を任意に指定した以下の場合にはシステムで関知しないため、配信される各ファイル内に同パス同名のファイルができてしまう。

《同一パス上に同名のファイルができてしまうケース》

- ・同一カテゴリ内で、アーティクルまたはリストテンプレートに設定したファイル名と、「リソースのアップロード」によるファイル名が同一

このような同一パス上の同名ファイルに対しては、配信においてどちらのファイルが実際に残るかは不定となる。またどちらかを削除して配信したとき、ファイルの生成と削除のどちらが先に行なわれるかも不定となるため、予期しないファイルの削除が行なわれる場合がある。

また複数のホストへの配信を実施するときに、一部のテンプレートから生成されるファイルとリソースファイル間でパスおよびファイル名が同一になるような設定がされている場合、上書き更新(配置)・削除の処理が同時に行われるため、配信先で圧縮ファイルが展開される順番によってはそれぞれのホストに置かれた同名のファイルが同一のものでないことがある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

ファイル名を設定する場合は、同一カテゴリのテンプレートやアーティクルに対するファイル名設定の他に、アップロードしたリソースファイルともファイル名が重複しないように設定すること。

重複の防止が徹底できない場合に備え、重複チェック機能も用意されているがパフォーマンスが低下する恐れがあるので十分検討すること。

プレビューでは SSI の動作はサポートしていない。配信後のファイルにて動作を確認すること。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アーティクルのファイル名の末尾に「.」を付けると配信されたファイルから末尾の「.」が削除される。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[テスト配信]ボタンによる配信は配信履歴を管理しないため、テスト配信しか実施していないアーティクルやテンプレートを未使用にして配信しても、テスト配信先から該当ファイルは削除されない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

サイトカテゴリを移動した場合、カテゴリに含まれるアーティクルは差分配信の対象にならない。[配信待ちのアーティクル]一覧にも表示されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
「全てのコンテンツを含めて」オプションを有効にして配信を実行する必要がある。

コンテンツの Editor タイプのアクションフィールドに貼り付けた画像は、アーティクルのファイル情報として登録されるため、読み込み先のサイトカテゴリに適用されていないアクションフィールドのファイルも配信されてしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[アドミンマネージャ]で[ロゴ挿入]を使用している場合、100×100ピクセル未満の画像を Web エディタの中に入れてしまうと、配信を実行する度に「not supported size」というエラーが発生し続けることになる。エラーを回避するためには新規コンテンツとして登録し直す必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

スケジュール配信において、[変更されたコンテンツがない場合、配信しない]オプションを指定している場合、アーティクルの掲示終了日を経過しても配信が行われない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

サイトカテゴリの階層は、15 階層までしか配信できない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

ホストを複数設定し、「使用可否」の使用・未使用が混在している状態で削除対象のファイルが存在している場合、未使用のホストに対してファイルの削除処理を完了できない。従って、次回以降の配信でも全てのホストに対してファイルの削除処理を行うことになる。そのため、未使用ホストが存在している限り、配信ログの dplist には削除したはずのファイルが含まれ続ける。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

## 5. 権限・承認フロー関連

承認メールが複数に送信される場合、1 人目へのメール送信で Exception が発生した場合、それ以降のユーザへのメール送信は行われず、ログにも出力されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

権限の設定画面において、グループもしくはユーザのドロップダウンリストには、グループ・ユーザそれぞれ 100 個までしか表示されない。表示されないグループ・ユーザは[検索]ボタンにて絞り込みを行い参照すること。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

削除権限のあるカテゴリを削除すると、権限のない下位カテゴリも削除できてしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

承認フロー情報のポップアップウィンドウで承認フロー名が 200byte と長い場合、解像度が 1024×768 以下の画面解像度では、ツールチップでも名前が一部しか表示されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

中国語用の承認メールは英語で提供されている。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

## 6. インポート・エクスポート・統計レポート

統計レポートで取得するデータは 65535 件まで。  
65535 件を超えるデータをエクスポートすると「ICS-90002 : 出力データが 65535 件を超えています。」というエラーが発生する。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

カテゴリに対して[ゴミ箱から削除]を実行している最中にカテゴリのインポートを行うと、データベースでデッドロックが発生する場合がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
カテゴリのインポートを実施する前に、[「ゴミ箱から削除」を実行したカテゴリのリスト]の一覧を参照して、[完了可否]が「作業中」のものがないことを確認すること。

コンテンツをインポートする際、コンテンツの内容を改行をする場合は HTML タグ(<br> や <p> 等)を用いる必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

インポートを用いて一時保存中・承認中・却下されたコンテンツやテンプレートは更新できない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンテンツの更新で、XML ファイルを編集して Web エディタの画像を削除する時、変更オプションを「現在バージョンに適用」でアップデートすると、以前に登録されていた不要な画像ファイルは[使用満了のファイル]には表示されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

リストテンプレートをインポートするとき、重複した配布ファイル名を持つテンプレートが登録できてしまう。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールドのインポートで、Set 型のアクションフィールドを変更する際、下位のアクションフィールドを削除することはできない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)



## 7. アクションタグ

アクションタグから出力した文字列に `[[--- ---]]` が含まれていると、`[[--- ---]]` で囲まれた部分がコメントとみなされて除去されてしまう。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

`[[--ArticleEditTool --]]` タグや `[[--SourceEditTool --]]` タグを使ってテンプレートやコンテンツを編集したとき、承認フローが適用されていないユーザでプレビューから編集を行うとエラーが表示される。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

`[[--Action--]]` タグの search オプションに、アクションフィールドの Editor タイプ、Summary タイプは指定できない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

`[[--Action--]]` タグの search オプションで、同じ順位のものとは表示の制御はしない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

`[[--ArticleActionTool--]]` タグを記述して一時保存したストーリーテンプレートからプレビューを実行する場合、`[[--ArticleActionTool--]]` タグによるアーティクルの変更はできない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

## 9. コンテンツハブ

コンテンツハブの連動 DB 情報画面からは、それぞれの登録 DB に対してクエリを直接記述して接続を確認することができるが、このときクエリによって返されるデータは 5 件に制限されている。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

## 10. その他

MongoDB Sync のコンテンツの同期化処理中に更に同期化を実行すると「java.lang.IllegalStateException: Committed」というエラーが ics.log に記録される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[運用マネージャ]－[配信]－[モニタリング]の現在進行中の Deploy 作業にはセンチネル配信の状況は表示されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[リソースのアップロード]画面にて、[ファイルの追加]ボタンから一度に大量のファイルを選択すると、「Sorry. Select fewer files.」という警告が表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
FLASH の仕様に依存するので、一度に選択するファイル数はあまり多くならないように適宜調整すること。

NOREN のデフォルトのシステムフォントの都合上、一部の記号が日本語用フォントで表示したときに比べ小さく表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールドのリストメニューにおいて、最大文字数を超過する項目がリストの中に含まれている場合、最大文字数を超過しない項目を選択してもエラーが出てコンテンツを登録できない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

お知らせを検索した時、検索結果の並べ替え基準がない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

お知らせの長いタイトルは全部表示されない。タイトル部分にマウスオーバーすると全文が表示される。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

サイト作成時、サイトカテゴリ ID が既存のカテゴリで使用されている場合のエラーメッセージがどの言語設定においても英語で表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

サイト作成および修正時、サイトのディレクトリが既存のサイトで使用されている場合のエラーメッセージがどの言語設定においても英語で表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

ロゴイメージとして使用できる画像の拡張子は、「jpg」、「gif」、「png」のみ。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

ユーザ登録時、ID が既存のもの(承認待機者および使用中止ユーザ含む)で使用されている場合に表示されるメッセージがどの言語設定においても英語で表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

グループ作成時、ID が既存のもので使用されている場合に表示されるメッセージがどの言語設定においても英語で表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[使用満了のファイル]で一度に 501 個以上のファイルを表示できない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

[マイ・コンテンツ]からコンテンツの新規登録した場合はリストに即座に反映されないため、マイ・コンテンツの左上にあるリフレッシュボタンを押して更新する必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールド及びグループ作成時、ID が既存のもので使用されている場合に表示されるメッセージがどの言語設定においても英語で表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

Set 型のアクションフィールドを登録するとき、下位アクションフィールドに 80 バイト近くある長いアクションフィールド名を登録すると、下位アクションフィールドの一部しか表示されない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

リストメニューを登録するとき、80 バイト近くある長いリストメニュー名を登録すると、リストメニュー一覧画面で切れて表示される。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールドのリストメニューの項目に長い文字を入力したものが全文字確認できない。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

アクションフィールドの[使用情報]で表示されるカテゴリ名やパスの整列基準がない。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

## VI. 注意事項

注意事項を説明します。

### 1. 全体・設定

**New!** カテゴリの量と権限設定の組み合わせによって処理に時間がかかった場合、権限があるカテゴリにもかかわらず、カテゴリツリーに該当のカテゴリが表示されない場合がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

Linux 環境において、NOREN6 Content Server を停止した後で即座に起動するとポートが開放されず、「アドレスは既に使用中です」のエラーとなり、起動に失敗する場合があります。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
1～2 分ほど間を空けて起動すること。

Windows Server に Deploy Client をインストールしている場合、配信中にパケットの消失や損失が発生すると、配信および配信レポートの出力に時間がかかることがある。

NOREN Content Server は、テンプレートから生成されるファイル群とイメージファイルなどのリソース群の圧縮ファイルを、それぞれコネクションを確立しパケット送信をするが、配信処理中に DeployClient のタイムアウトや再起動などにより一方のパケットに消失や損失があった場合、OS の仕様により他方のパケットが待機中となる。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

これにより配信完了やエラーなどの応答に時間がかかることになるため、必要に応じてタイムアウト値を短縮したり OS のキープアライブを短縮するなどの対処をすること。

publisher-config.xml で指定する、配信時の HTML ファイル等を生成する NOREN サーバの一時領域 <publisher-dispatch-root> には、シンボリックリンクを指定することはできない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

NOREN6 CS の設定ファイル等の編集には、BOM(Byte Order Mark)無しで UTF-8 を保存できるテキストエディタを使用すること。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

DB を起動後に Main Service を起動すること。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

### 2. コンテンツ・アーティクル関連

コンテンツの内容欄には、<BODY>タグ内に挿入される内容を入力すること。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

Office2003 がセットアップされたクライアント PC にて、コンテンツ変換([MS エクセル 2003]・[MS ワード 2003] ボタン)を実施した場合、Windows のレジストリのオプション値によっては、コンテンツ変換後のエクセル・ワードの画面が、NOREN の画面の中に入り込んでしまうことがある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンテンツ検索の際、半角括弧「」などの演算子に用いる記号で検索を実施するときは、エスケープ文字「¥」を用いて「¥」と指定すること。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

コンテンツマネージャの権限がないユーザがサイトマネージャで「アーティクルの読込み」を行うと[Object Error] エラーメッセージが表示される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

Boolean 型アクションフィールドを適用したコンテンツの登録・変更画面において、チェックボックスを OFF (false) にしているにも関わらず[一時保存]ボタンや[登録]ボタンを押したときに一瞬チェックが ON (true) になったように見える。しかしこれは見かけ上の問題だけであり、実際のコンテンツのデータとしては OFF (false) のまま保存される。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

### 3. テンプレート・コンポーネント関連

繰り返し処理のアクションタグ (Start / End で囲むもの) は別々のコンポーネントに記述することができない。ひとつのコンポーネントで Start / End が完結するように記述すること。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

テンプレートの登録・変更時、コンパイルエラー (存在しないアクションタグの属性を指定するなど) が発生した場合、Service のログに `CompilerException` が記録され、コンポーネントの使用情報などが生成されない。ただし、コンパイルエラーとなるテンプレートは配信・プレビューには失敗するので、再度編集する必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

文字数が極端に多いテンプレートを登録すると、「`java.lang.IllegalStateException: Form too large`」というエラーが発生する場合がある。この場合、Jetty の POST サイズの上限を拡大する必要がある。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

アクションタグを HTML のコメント `<!-- -->` で囲んでも、テンプレートのソースの表示ではオレンジ色にハイライトされる。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

### 4. 配信・プレビュー関連

NOREN6 CS からコンテンツの内容欄に貼り付けた画像もバージョン管理されるため、現在の適用バージョンの画像ファイルのみを配信するが、NOREN5 CS で登録したコンテンツは過去バージョンの画像ファイルも配信してしまう。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

NOREN5 CS で登録したコンテンツは NOREN6 CS へバージョンアップ後変更を行い、コンテンツの内容欄に貼り付けた画像もバージョン管理の対象とすること。

NOREN5 CS で配信済みリストページのテンプレートを削除または未使用にし配信で削除しないまま NOREN6 CS にアップグレードすると、配信済みのリストページはアップグレード後の配信で削除されない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

NOREN6 CS にアップグレード前に、NOREN5 CS で全配信を実施し、配信先の不要ファイルを削除しておくこと。

配信処理中のポップアップウィンドウを閉じたり[運用マネージャ]の[モニタリング]にて[キャンセル]ボタンで配信を中断すると、Publisher.log にエラーが表示される。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

DeployClient による配信時、テンプレートから生成されるファイルとリソースのアップロードのファイルのファイル群は、NOREN サーバ内で別々に圧縮ファイルが生成され、配信先でファイルが展開される。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

そのため下記で指定するファイル名は、同名のファイルが存在しないように注意すること。

- ・リストテンプレートの「配布ファイル名」
- ・アーティクルの「ファイル名」
- ・[リソースのアップロード]のファイル名

[[--ActionStart--]] の search 属性にアクションフィールドを使った検索条件を 2 つ連結した場合、それぞれの条件に合致する件数が多いと配信およびプレビューのパフォーマンスが極端に下がる場合がある。

(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

作成されたページに影響を与えないアクションフィールド条件をもう 1 つ追加し、3 つ以上のアクションフィールドの条件を使用し、回避すること。

スケジュールの開始時刻が、指定時刻に対し 1 - 11 秒ずれる場合がある。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

コンテンツカテゴリおよびサイトカテゴリに適用できるアクションフィールドの数は 300 個程度にすること。  
アクションフィールド数が増えるほど配信・プレビューのパフォーマンスに悪影響を及ぼすことがある。

(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

アクションタグ [[--Action--]] のオプション「below:yes」を使用すると、関連情報として指定したサイトカテゴリから以下のカテゴリの情報を格納するため、関連するカテゴリ数は 300 個までに極力抑えること。カテゴリ数が増えるほど配信・プレビューのパフォーマンスに悪影響を及ぼすことがある。

(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

対象となるカテゴリを特定できるのであれば [[--MultiCatAction--]] タグの利用を検討すること。

## 5. 権限・承認フロー関連

アドミンマネージャの[ユーザおよびグループ管理]—[ユーザ]および[グループ]にて、「メインメニュー—コンテンツマネージャ / サイトマネージャ」の権限が付与されていない場合であっても、該当のコンテンツカテゴリ / サイトカテゴリの権限が付与されていれば、[カテゴリ検索]・[コンテンツ検索]および[テンプレート検索]の検索結果画面から、該当のマネージャ画面に遷移することができる。

(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

クライアントのブラウザが IE9 の場合、メインメニューの「承認要請コンテンツ」・「承認要請テンプレート」に表示されたリンクから、「承認プロセス」画面に遷移しプレビューボタンを押下すると、プレビュー結果が IE の新しいタブに表示されるが選択することができないため、プレビューを確認することができない。  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

プレビュー結果が新規ウィンドウに表示されるように、下記の通り IE の設定を変更すること。

1. [ツール] - [インターネットオプション] - [全般] タブを選択
2. 「タブ」の [設定] ボタンをクリック
3. 「ポップアップの発生時:」を「常に新しいウィンドウでポップアップを開く」に変更

承認フローに定義された承認者のユーザ ID を使用中止ユーザとすると、ApprovalGroup からは除外されるが、承認フローの承認者としては残り続けてしまう。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
承認者を使用中止ユーザとする場合には、承認フローから該当の承認者を除外するよう変更すること。

## 6. インポート・エクスポート・統計レポート

ゴミ箱にあるアートを持たない状態のサイトカテゴリに対してアートをインポートすることができてしまう(サイトカテゴリのみ)。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

## 8. 画面設定

アートの一覧画面で、登録者のユーザ名が長い場合、「登録者」の項目が中央に表示されない。

必要であれば、アートの一覧画面の画面設定で、下記の部分を変更すること。

(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

```
<th width="115">$m.get("etc.reguser")</th>  
↓  
<th width="15%">$m.get("etc.reguser")</th>
```

アートの表示画面で URL リンクに「<」を含む文字列が入力されている場合、「<」以降が表示されないためアートの表示画面の画面設定で、下記の部分を変更すること。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

```
$additions.get("goUrlLoc")  
↓  
$additions.get("goUrlLoc_")
```

## 10. その他

リソースのアップロードを実行したトレースログが表示されない。(FireFox のみ)  
(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)

NOREN5 CS で取得したスナップショットは NOREN6 CS に適用できない。(対象バージョン: 6.1.0.4.6 以降)  
NOREN6 CS にバージョンアップ後、改めてスナップショットを取得しなおすこと。

運用マネージャの[統計レポート]－[ユーザ]－[ユーザー一覧]で出力したレポートのユーザの並び順が不定。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

カテゴリツリーを右クリックした時に使用可能なプレビューはアクセス権限の無いカテゴリでもプレビューが可能。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

1 グループに登録するユーザは 120 程度に抑えること。数が増えると権限チェックに時間がかかる。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

#### サイトマップについて

サイトの一部のカテゴリに権限があれば、そのカテゴリのサイトマップが表示できる。

例えば、2 階層以上のサイトカテゴリ構成で、上位のカテゴリにのみサイトマネージャの権限を与えた場合、サイトマップを表示すると、表示権限の無い下位のカテゴリの情報も表示される。

また、2 階層以上のサイトカテゴリ構成で、下位のカテゴリにのみサイトマネージャの権限を与えた場合、サイトマップを表示すると、表示権限の無い上位のカテゴリ情報も表示される。  
(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)

カテゴリツリーを開くとき、クライアント PC の Cookie に記録されているカテゴリが削除されている、あるいは権限不足により参照できない場合、Service のログに NullPointerException の例外が記録される。  
しかしログに記録されるだけであり、実際の動作には影響しない。(対象バージョン:6.1.0.4.6 以降)



## VII. 既知の問題

NOREN6 CS で判明している問題について、現象と対応策、対応予定の時期を説明します。

### 1. 全体・設定

NOREN6 Content Server のログイン画面の URL を記述した HTML ファイルから別ウインドウを開き、NOREN6 Content Server にログインした後、元のブラウザを閉じると、NOREN6 Content Server からログアウトしたときに「起動されたオブジェクトはクライアントから切断されました。」というエラーが表示される。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

ログイン遮断を解除後、Register ボタンをクリックすると「Not handled exception ocured.」エラーが表示される。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

ics-config.xml で <default-logoKey> を「NOREN」に設定していても、NOREN6 CS にログインするユーザの言語設定が日本語以外だと、ブラウザのタイトルバーが「NOREN6 Content Server」ではなく「I-ON Content Server」という表記になる。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

### 2. コンテンツ・アーティクル関連

大量コンテンツのインポートにより Oracle の統計情報の内容が変更された場合、画像を 3 つ以上登録すると「Duplicate Identification Value」エラーが表示され、コンテンツ登録ができないことがある。	
発生バージョン	2.0.5.24 以降
対応策	Oracle にて、一意制約エラーの該当インデックスのリビルドを行い、統計情報を取得し直し、今後変更されないように該当テーブルの統計情報をロックすること
対応予定	未定

#### 4. 配信・プレビュー関連

NOREN6 CS から以下のリソースファイルを配信すると、配信先での該当ファイルの更新日時は、リソースファイルを NOREN6 CS に登録した日時となるはずであるが、配信日時になってしまう。

- ・[リソースのアップロード]タブからアップロードしたファイル
- ・File / Image タイプのアクションフィールドに登録したファイル
- ・コンテンツのサムネイル(画像)に登録したファイル
- ・コンテンツの[Editor]モードで挿入した画像ファイル
- ・サイトカテゴリの File / Image タイプのメタ情報に登録したファイル

発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

ソースのタイプが「CSS」のテンプレートを NOREN6 CS のプレビュー画面からブラウザの[印刷プレビュー]を行ったとき、Content-Type が text/plain になってしまうため、リストテンプレートに記述しているスタイルシートが印刷プレビューに適用されない。

発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

NOREN6 CS の DeployClient ログ (client.log) に、配信したファイルリストが記録されない。

発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

配信 (Publish) 実施中に掲示終了日に到達するアーティクルがある場合、該当ページが配信時に削除されリンク切れが発生する。

発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

## 5. 権限・承認フロー関連

「検索」の権限しか持たないユーザがコンテンツ検索を実行後、検索結果一覧よりカテゴリの権限を与えられていないカテゴリの[コンテンツマネージャに移動][サイトマネージャに移動]ボタンをクリックすると Javascript のエラーが発生する。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

## 6. インポート・エクスポート・統計レポート

「/」は[サイト URL]および[ファイルサーバの URL]の入力可能文字であるが、[サイト URL]および[ファイルサーバの URL]に「/en」のようなルート相対パスと指定しているサイトカテゴリをインポートすると、「ICS-30300: サイトカテゴリの入力ルールに従っていません。」エラーが表示され、サイトカテゴリのインポートができない。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

インポート&エクスポート、および統計レポートのエクスポート処理中にさらに[エクスポート]ボタンを押すと Exception が発生する。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

## 7. アクションタグ

ActionStart の search 属性に、「(」と「)」を指定してプレビュー（配信）するとエラーになる。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

コンテンツの登録後にアクションフィールドを追加したとき、該当アクションフィールドには値が入力されていないにもかかわらず、IF タグでの BLANK 判定が正しくない場合がある。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

[[--ArticleEditTool--]] タグを使って CrossEditor の内容を保存すると javascript エラが-発生する。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

[[--SourceEditTool--]] タグを使用して一時保存したストーリーテンプレートに対して、編集を行おうとすると「再承認中です」という警告メッセージが表示される。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

## 10. その他

[リソースのアップロード]タブからファイルをダウンロードするとき、該当ファイルが NOREN6 Content Server サーバ上に存在しない場合「エラー内容 : ICS-55001 : すでに削除されたお知らせです。」という正しくないエラーメッセージが表示される。	
発生バージョン	6.1.0.5.3 のみ
対応策	なし
対応予定	未定

NOREN6 Content Server サーバが Windows 以外の環境の場合、リソースのアップロードで、同じカテゴリに 大文字 / 小文字のみが異なる同名のファイルが存在していても、上書きされず別のファイルとしてアップロードされてしまう。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

String タイプのアクションフィールド変更画面で、変更内容を入力後リストメニューの検索ボタンを押すと、変更内容がリセットされ登録済みの内容に戻ってしまう。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

FireFox でコンテンツの登録 / 変更をするとき、LongString のアクションフィールドに 400 字以上入力できない。	
発生バージョン	6.1.0.4.6 以降
対応策	なし
対応予定	未定

---

## **NOREN Content Server6.1 (Ver6.1.0.5)**

### **Release Note**

初版 : 2014 年 3 月 16 日 発行

作成元 : 株式会社 アイオン

監修 : 株式会社 のれん

発行元 : 株式会社 のれん

Copyright© 2015 NOREN Corporation All rights reserved.

---